

●特集 /ANEX2006 から発信するニッポンの不織布Ⅱ・・・西川ローズ

NO！ウレタンフォーム・ NO！グラスファイバーをテーマに

— クッション・吸音・断熱材周辺を当社のオリジナル商品で提案 —

ブース番号 B604

西川ローズ(株) 執行役員 開発営業部部长 金谷 昌和



金谷昌和部長

当社は今回「NO！ウレタンフォーム・NO！グラスファイバー」をテーマとした。ポリエステル100%オリジナル不織布によるウレタンフォーム代替品・グラスファイバー代替品を、クッション材・吸音材・断熱材分野へと提案する。

環境負荷低減の新製品を

安全で環境への負荷が少なく軽量でリサイクル可能な高機能繊維構造体による、クッション材・吸音材・断熱材を展示提案する。

限られたスペースで最大限に提案したいと考えている。

新たな用途先にも期待

既存用途に向けた製品に関しては、あらかじめお客様にご来場頂けるようアナウンスしているが、会場ではさまざまな分野・用途について、お客様と新たな提案・展開の機会が得られれば幸いである。

今回の出展が裾野を広げるための販売促進活動になればと思う。

クッション材で新製品

ウレタンフォーム代替の繊維100%高機能繊維クッション材“Non-Ure®”はウレタンフォームと同等以上の性能を有し、とくに吸放湿性能に優れた快適な素材である。

従来から「固綿」といわれている繊維の構造体と比べ、非常にクッション性があり耐久性にも優れている。

また、燃焼時にシアンガスなどの有毒ガスの発生もほとんどなく安全である。ポリエステル素材であるため、環境に適しリサイクルも可能である。

繊維構造体＝「従来の固綿」は風合いが硬いというイメージをお持ちのお客様には、実際に手に取って今までのものとの違いを実感していただきたい、と考えている。

また、高機能繊維クッション材を使用した成型品はすでに航空機や電車のシートなどに使用されており、皆様の身近ですでに商品化されていることをアピールしたい。

吸音材ではデモンストレーション

吸音材・断熱材ではグラスファイバー代替繊維吸音材・断熱材“ローズエコシー®”（エコマーク商品）などを展示する。

従来のグラスファイバーは作業

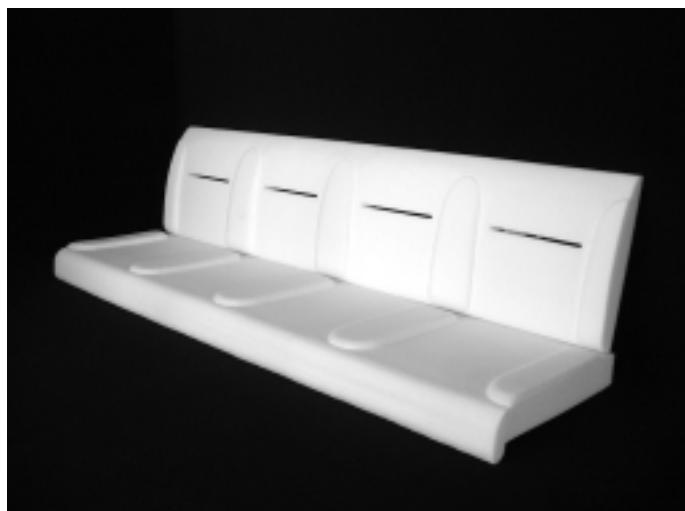
時のチクチク感や人体への影響、廃棄時の処理などで問題があった。当社ではリサイクル可能なポリエステル繊維を使用して、グラスファイバーと同等のレベルの吸音材を完成している。

また、吸音性能の違いを簡易的なテストにて実体験していただきたいと考えている。

ユーザーの環境意識の変化

最近お客様において環境に対する考え方・姿勢が大きく変化してきたと感じている。「今後は環境を考慮した素材を使用していかないといけない」と言って頂けるお客様が増えてきた。

当社はANEX2006において環境に配慮した安全でリサイクル可能な高機能繊維構造体（クッション材＝“Non-Ure®”，吸音材・断熱材＝“ローズエコシー®”）の機能・性能の良さをアピールしていきたい。



高機能繊維クッション材 “Non-Ure®”